

■英国：新型コロナの影響で風力発電設備の新設量が20%減少

エネルギー情報誌は2020年4月16日、新型コロナウイルス対策の影響で、英国の風力発電の設備新設量および発電電力量が減少すると伝えた。英国では2020年3月22日から、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため外出禁止令が出され、発電事業者は資材調達や技術者の確保が困難となっている。コンサルタントの分析によると、当初は122万kW相当とされた2020年に新設される風力発電設備量は98万kWにとどまる見込みである。また、既存設備についても適切な保守が困難となり、通常は1カ月以内に行われるローターやギアボックスの修理に6カ月を要するケースがある。このため既存設備でも発電電力量が減少する可能性がある。